

## e-Taxデータ活用に向けたNTTデータの戦略

### —金融機関向け電子申告データの受け渡しサービスとは—

年が明けると個人の確定申告が意識されますが、年内で申告といえば法人の申告です。電子申告の普及推進が叫ばれる中、法人の電子申告を有意義なものとするためには、送信された電子申告データが税務当局に止まって終わってしまうのではなく、その情報が必要な先に紙媒体を介することなくスムーズに受け渡し出来ることが求められます。紙の申告が単にデジタルデータに変わったというだけでは関与先法人の関係者に關心を持ってもらうということにはなりません。「申告データが融資に繋がります。」ということになれば俄然興味をもってもらえるのではないでしょうか。そこで今月号の情報通では、10月29日に税務ソフト「達人シリーズ」でお馴染みのNTTデータが発表した、金融機関向けe-Taxデータ受付サービスのトライアル実施について関係者に話を聞きましたのでご報告致します。

#### 1. サービス提供の背景

NTTデータは、国税電子申告・納税システム(e-Tax)に提出された企業の電子申告データを、金融機関が融資審査資料として受け取るための「Zaimon～e-Taxデータ受付サービス」を11月12日より、トライアルとして提供開始しています。

金融機関では、従来から融資先企業の財務状態を分析するための資料として、企業から法人税申告書の提出を求めています。紙資料で提出される申告書の入力処理に伴う手作業の煩雑さや資料自体の真正性確保とともに、昨年e-Taxの利用が徐々に進み中、電子申告を行った企業の電子データを受け付けられないことが課題となっていました。

また企業にとっては、電子申告を行った場合でも、金融機関から求められるばあらためて申告書を印刷して提出しなければならない煩雑さがあります。一部では、收受印付きの控用紙がないことを理由に金融機関側が対応に戸惑うようなケースもあり、e-Tax利用企業からの不満の声も聞かれています。

そんな中、電子申告の利用率によりやく上向く兆しの見え始めた昨年(国税庁ホームページによれば、平成19年4月～10月末の期間に、e-Taxが利用された法人税申告の件数は、28万件を超え、平成18年度利用件数の3倍に近い伸びを示しています)、一部の銀行や信用金庫で、申告データや電子納税証明書を電子データそのもので受け付けるサービスが開始されています。

#### 2. サービスの概要

NTTデータが今回発表した「e-Taxデータ受付サービス」は、金融機関が企業からe-Taxの申告データや電子納税証明書をWebサイト上で受け付けるための仕組みを提供するものです。サービスを利用する金融機関が提供するホームページを通じて、e-Tax利用企業は、申告データや電子納税証明書を金融機関に提出することができるようになります。

また金融機関では、受け付けた申告データを直接分析システムに取り入れて利用することが可能になり、従来必要だった入力処理を省き、効率化を図ることができます。

※金融機関名は50音順

トライアル参加金融機関

都市銀行

りそな銀行

地方銀行

池田銀行/岩手銀行/京都銀行/荘内銀行/東京都民銀行(その他 2銀行)

信用金庫

磐田信用金庫/遠州信用金庫/大垣信用金庫/岡崎信用金庫

紀北信用金庫/京都信用金庫/京都中央信用金庫/岐阜信用金庫

西濃信用金庫/瀬戸信用金庫/高山信用金庫/東濃信用金庫/豊橋信用金庫

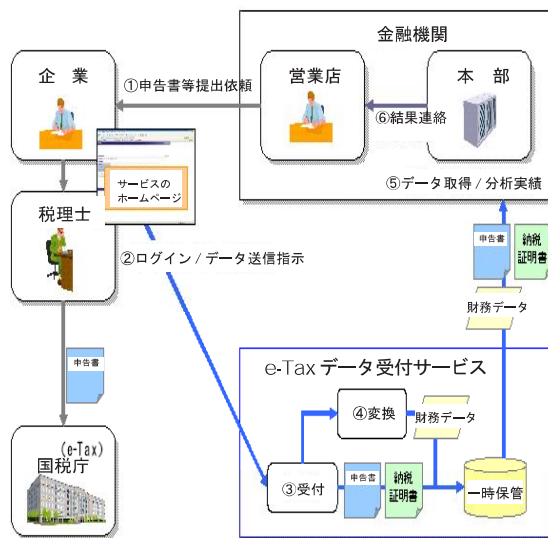
西尾信用金庫/碧海信用金庫

(その他 1信用金庫)

平成20年4月以降のサービス採用を検討している金融機関

都市銀行 三井住友銀行

【サービスのイメージ】



#### 3. 税理士との関わりと今後の展開

NTTデータの発表によれば、トライアルサービスの期間は平成20年3月末までとなっており、引き続き4月からの商用サービス開始が予定されています。(11月12日時点でのトライアル参加金融機関数は24。第二次募集期間が12月に予定されています。)

トライアルでは企業からの送信のみを受け付けていますが、商用サービス開始時には、「代理申告を行った税理士による送信」を可能とするメニューが追加される予定となっています。

これは「実際に企業に決算資料の提出を求めてもさまざまな面で税理士が対応しているケースが多い」、「中小企業のITスキルを補う面でも税理士のサポートが必要」という、特に地銀・信用金庫の営業店等現場からの声に対応するものです。

NTTデータでは平成25年度までに100金融機関でこのサービスを利用可能とする目標を掲げており、こうしたサービスが銀行の一般的なチャネルの一つとなっていくとともに、融資申込やその他サービスの電子化につながっていくことも考えられます。

将来的には、電子データ利用による金融機関側メリットが融資条件等に反映され中小企業に還元されることが期待される反面、ITスキルの不足からこうしたサービスを利用できない企業が存在することを考えると、e-Taxと同様、企業と金融機関を結ぶ税理士の役割に対する期待は、今後も高まっていくと言えるのではないでしょうか。



# 税理士情報フォーラム

## '08冬開催決定!

情報システム委員会では、会員と会員事務所職員を対象にイベント、「情報フォーラム'08」を開催し、税理士事務所のIT化に資する事項について説明、実演等を行います。新税理士会館完成後、初のイベントです。会館の見学も兼ねて是非ご参加ください。

### 開催概要

**開催日** 平成20年2月6日(水)

税理士会館本館2階&地下1階会議室にて 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-10-6 TEL03-3356-4461

- 内 容**
- 1) パソコン、最初の一歩から究極にズバット!
    - ～着て見て納得!～
    - ・パソコン購入時のチェック点
    - ・Vistaは色々あるぞ、Vistaの違いと注意点
    - ・LAN 利用&ペーパーレスで合理化推進
    - ・地球温暖化対策にPC徹底利用
    - ・お立ち寄りパソコン欲求に興味津々
  - 2) パソコンの最大の魅力にして利点!
    - ～インターネットと電子メール自由自在～
    - ・インターネットに繋いでみよう
    - ・インターネットをもっと快適に使う
    - ・電子メールの基本
    - ・電子メールの活用術
  - 3) 備えあれば憂いなし!
    - ～今日であなたも初心者卒業!～
    - ・最近の電子申告の動向
    - ・改正事項の確認
    - ・ICカードRWについて
  - 4) 本気でやりたい人だけの電子申告
    - ～こんなに簡単電子申告!!～
    - ・顧問先から「先生、5千円控除をしたいのですが?」と聞かれ、あなたは何と答えますか?!
  - 5) 自己解決の強力助っ人!
    - ～価値ある情報検索とその効率的活用法!～
    - ・情報の整理整頓
    - ・ここまで検索できるインターネット
    - ・TAINSの事例検索
- ※) 電子申告データの2次利用  
 ～こうも使える電子申告データ・・・クリック一発で英文財務諸表が!～
- ・電子申告データの2次利用とは
  - ・実際のXBRLデータのハンドリングを確認しよう

※イベントの詳細につきましては、次号以降の「情報通」でご案内いたします。また、内容は若干変更することがございます。

## 東京税理士会会員向け IT研修会のご案内

東京税理士会情報システム委員会

### 1. IT 研修・研修内容及び費用

- ① **Word 入門** 全6時間  
**【内 容】** パソコン操作の基本となる文字入力、変換、文書編集、保存、印刷の基礎を習得する。  
**【受講の基準】** 日本語入力やマウスの操作も含めて、まったくパソコン操作経験のない方向けの研修(※1)  
**【費 用】** 13,650円(受講料・教材費・消費税込み)
- ② **Excel 入門** 全6時間  
**【内 容】** 【表計算の基本となるデータ入力、表作成、四則計算、関数計算、グラフ作成、保存などの操作を習得する。  
**【受講の基準】** パソコンを利用して日本語入力やマウス操作はできるが、Excel など表計算機能は経験ない方向けの研修(※1)  
**【費 用】** 13,650円(受講料・教材費・消費税込み)

※1・・・受講の基準は、目安に過ぎないので、自由にご希望の研修をお申込できます。

### ◆◆会員向けIT研修の申込みについて◆◆

パソコン等の研修事業を実施している「中野キャリアスクール」の協力のもと、主にパソコン操作方法等に関して初心者を対象とした「会員向けIT研修」を開催しております。ここで紹介している研修の受講を希望される方は、本会事務局総務課までTEL又はFAXでご連絡下さい(書式は何でも結構です)、折り返し、申込み手順、申込み用紙、研修教室地図について詳細な内容を記載した「IT研修案内文書」をご希望のFAX宛に送付いたします。

東京税理士会事務局総務課 連絡先 TEL 03-3356-4461 FAX 03-3356-4469

- ③ **インターネット入門** 全3時間  
**【内 容】** インターネットの利用方法、ホームページ検索、閲覧、電子メールの送受信方法を習得する。  
**【受講の基準】** パソコンを利用して日本語入力やマウス操作はできるが、電子メールとインターネットは経験ない方向けの研修(※1)  
**【費 用】** 10,500円(受講料・教材費・消費税込み)
- ④ **セット講座(全4コース)**  
**【内 容】** 上記、①Word入門、②Excel入門、③インターネット入門を組み合わせて受講し、パソコンの全般的な操作方法を習得する。  
**【受講の基準】** ①Word入門、②Excel入門、③インターネット入門と同様。  
**【費 用】** A: ①Word入門+②Excel入門・・・25,200円  
 B: ①Word入門+③インターネット入門・・・21,000円  
 C: ②Excel入門+③インターネット入門・・・21,000円  
 D: ①Word入門+②Excel入門+③インターネット入門・・・35,700円  
 (受講料・教材費・消費税込み)

### 2. 研修日程表及び研修場所について

①Word(6時間)コース					②Excel(6時間)コース					③インターネット(3時間)コース							
曜日	月・火曜日		水曜日		曜日	月・火曜日		水曜日		曜日	水曜日		金曜日				
時間	*1日3時間,2日間コース 17:00~20:00		*1日6時間コース 10:00~17:00(1休)		時間	*1日3時間,2日間コース 17:00~20:00		*1日6時間コース 10:00~17:00(1休)		時間	*夕方から実施するコース 17:00~20:00		*午後から実施するコース 13:00~16:00		*夕方から実施するコース 17:00~20:00		
場 所	新宿	京王八王子	新宿	新宿	場 所	新宿	新宿	新宿	新宿	場 所	新宿	京王八王子	新宿	新宿	新宿	新宿	
月	実施日	講座NO	実施日	講座NO	月	実施日	講座NO	実施日	講座NO	月	実施日	講座NO	実施日	講座NO	実施日	講座NO	
1月	21日・22日	18	48	23日	70	1月	7日・8日	117	16日	140	1月	23日	220	25日	248	25日	278
2月	18日・19日	19	49	20日	71	2月	28日・29	118	13日	141	2月	20日	221	22日	249	22日	279

(ご注意) Excel入門は、新宿校のみでの実施となります。

### 3. しっかりマスターコース内容および費用(「会員向けIT研修」よりもさらにしっかりマスターしたい会員向けの講座)

全コース「フリータイム予約制」となっており、各自の進度にあわせてきめ細かい指導を受けられます。但し、指定された有効期間内の受講となりますので、その期間内で全時間消化していただくこととなります。具体的な受講手続き、場所等の詳細につきましては、中野キャリアスクール新宿エルトワー校(TEL 03-3340-3915)へ直接お問い合わせ下さい。

- ◆受講コース名:学習時間内で各自の進度・ペースに合わせた実習を行うことができます。(但し、教材費・消費税別)
- ◆16Hコース ※全16Hを1ヶ月以内に受講 33,600円
  - ◆32Hコース ※全32Hを2ヶ月以内に受講 66,400円
  - ◆48Hコース ※全48Hを3ヶ月以内に受講 96,000円
  - ◆64Hコース ※全64Hを4ヶ月以内に受講 128,000円
  - ◆96Hコース ※全96Hを6ヶ月以内に受講 168,000円

### ◆受講内容:学習時間内で以下の内容を、ご希望の順序で学習いただけます。

<b>Word初級</b>	基本操作をマスターし、一般的な文書作成ができるように学習します。
<b>Excel初級</b>	基本操作をマスターし、一般的な表作成及び基本的なグラフ作成ができるように学習します。
<b>インターネット初級</b>	インターネットのホームページ閲覧、検索、メールの送受信の基本、添付ファイルの作成を学習します。